

# 魚見っ子だより

## 人間万事塞翁が馬！

校長 迫田 智志

11月に入り、学校生活も1年間の折り返し地点を通過しました。県民週間では、「ようこそ先輩」で地域の方々と一緒に昔遊びが行われました。また、かごしま文庫の会の方やUOMIストーリーズ（保護者）の方による本の読み聞かせや、学級ごとにビブリオバトルも行われ、充実した1週間となりました。多くの方々に参観していただき、心より感謝申し上げます。

さて、日本には昔から言われている言葉「諺（ことわざ）」が多くあります。図書室で諺の本を読んでいると、ある言葉が心に響きました。それは「人間万事塞翁が馬」です。「人間」とは、「世の中・社会」という意味で、訳すと「世の中、すべて『塞翁が馬』のとおりだ」となります。ここで『塞翁が馬』とは何だろう？という疑問が湧いてきました。そこで、調べてみると次のような話があることがわかりました。

昔、国境の塞の近くに、一人の男が住んでいた。ある時、男が飼っていた馬が囲いを破り国境の外に逃げていった。当時、馬は生活必需品である。近所の人々が慰めたところ、男は「いや、これがいつなるとき幸せを呼び込むかわからない」と言い、少しも悲しそうな顔をしなかった。数か月後、逃げて行った馬は、一頭の駿馬をつれて舞い戻ってきた。人々が「お祝いをしよう」と言うとき男は、「いや、これがいつなるとき不幸のタネになるかわからない」と言い少しもうれしそうな顔をしない。やがて駿馬が駿馬を生み、男の家は馬であふれた。ところが、乗馬好きの息子が、馬から落ちて大けがをする。近所の人々がお見舞いに来ると、男は「これがいつなるときまた幸せを呼び込むかわからない」と言って、全く動じない。それから1年後、北方の異民族が大挙して国境を超え男の村に攻め込んできた。村の若者たちは皆動員されて戦い、ほぼ戦死した。ところが、男の息子だけは、体が不自由であるが故に兵役を免れ、父子ともに健在であったという話である。

1 馬が国境の外に逃げる。  
(悲)

2 一頭の駿馬をつれてもどってくる。(喜)

3 息子が馬から落ちて大けがをする。(悲)

4 息子はけがのため兵役を免除される。(喜)

この話「塞翁が馬」の出典は、「淮南子（えなんじ）」という古典に記載されています。「淮南子」では、「幸が不幸を転じ、不幸が幸に転じる。この変化の妙は、測りがたいものである。」と付け加えられています。このように、「塞翁が馬」は、人の世は、幸そして不幸は移ろいやすい、それが後に「人間万事塞翁が馬」と言われるようになったそうです。

私たちは、日々生活する上で好調だからといって浮かれたり、また、どん底だといって嘆いたり投げ出したりせず「日々、最善を尽くす。」ことが大切ではないでしょうか。

2学期も残り約1ヶ月となりましたが、気をぬくことなく子どもたちがBESTを尽くしてがんばりぬくことができるよう支援していきたいと思っております。

## ☆集団宿泊学習(5年生)10月23日(水)~24日(木)

県立南薩少年自然の家で集団宿泊学習を実施しました。説明をよく聞き、互いに協力し合いながら、てきぱきとテントを組み立てることができました。野外炊飯では、カレー作りに取り組みました。どのグループも、全員で協力して作り、おなかいっぱい、おいしくいただきました。夜はキャンプファイヤーを行い、各グループからの出し物などで、楽しい時間を過ごすことができました。

2日目は6時に起床し、ご飯とみそ汁の朝食を作りました。テントの撤収、「木ホルダー」づくり、午後からは、室内レクリエーションと、充実した時間を過ごすことができました。どの活動でも協力し合う姿が見られ、子どもたちの成長を感じる2日間でした。



## たくさんのご来校ありがとうございました



11月1日~7日の「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」では、約60名の方々に来校していただき、子どもたちの普段の学習の様子を見ていただきました。

「ようこそ先輩!」では、1・2年生が、学校応援団の皆様から「昔の遊び」を教えていただき、貴重な体験ができました。ありがとうございました。

今後、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を行って参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### ~自由参観アンケートから~ (一部抜粋)

- タブレットを使って、授業もスムーズに進んでいました。デジタルはすごいと改めて思いました。子どもたちが自分の意見をしっかり言えていて、話し合いがまとまっていきました。道徳ではない授業が見ることができてよかったです。
- 普段の様子を見ることができて良かったです。みんな、先生のことをしっかりと見て話を聞いていました。このような機会をいただきありがとうございます。
- 普段の授業の様子を見ることができてとてもよかったです。授業参観では見ることができない発表の様子や先生とのやり取りもたくさん見ることができて嬉しかったです。毎年県民週間を楽しみにしています。



## ☆校内読書旬間10月21日(月)~11月9日(土)



読書郵便



UOMIストーリーズ



かごしま文庫の会

## 12月の行事予定

2日(月)	「校内人権週間」(~8日)	10日(火)	3校スポーツ交歓会(6年:魚見小)
3日(火)	5年校外学習(なのはな館) 租税教室(6年)	14日(土)	土曜授業
4日(水)	おひさまおはなし会(1・2年)	19日(木)	スクールカウンセラー訪問(午後)
5日(木)	持久走大会 学級PTA	21日(土)	PTA事業部門松づくり
6日(金)	持久走大会予備日	22日(日)	PTA事業部門松づくり予備日
		24日(火)	2学期終業式 PTA 校外補導